

令和 8 年 7 月 27 日

「しんきん脱炭素応援ファンド」による (株)農園貞太郎への投資実行について ～東北初の活用事例として投資報告会を開催しました～

鶴岡信用金庫（理事長：佐藤祐司）は、この度、信金キャピタル株式会社が運営する「しんきん脱炭素応援ファンド」（LP：信金中央金庫、株式会社脱炭素化支援機構）に、当金庫の取引先である株式会社農園貞太郎を推薦し、投資が実行されました。

株式会社農園貞太郎は、主に米の生産を行う農業法人であり、生産時における中干し期間の延長や圃場にバイオ炭を埋めることで、温室効果が CO2 の 25 倍を超えるメタンの排出を大幅に削減する取り組みを行う企業です。

同社の事業が成長することで、米作りで排出される温室効果ガスが大幅に削減されるほか、地域における農業従事者の減少（廃業）や耕作放棄地の増加などの社会課題の解決にも貢献できることから、今般、農地拡大に伴う運転資金として投資が実行されたものです。

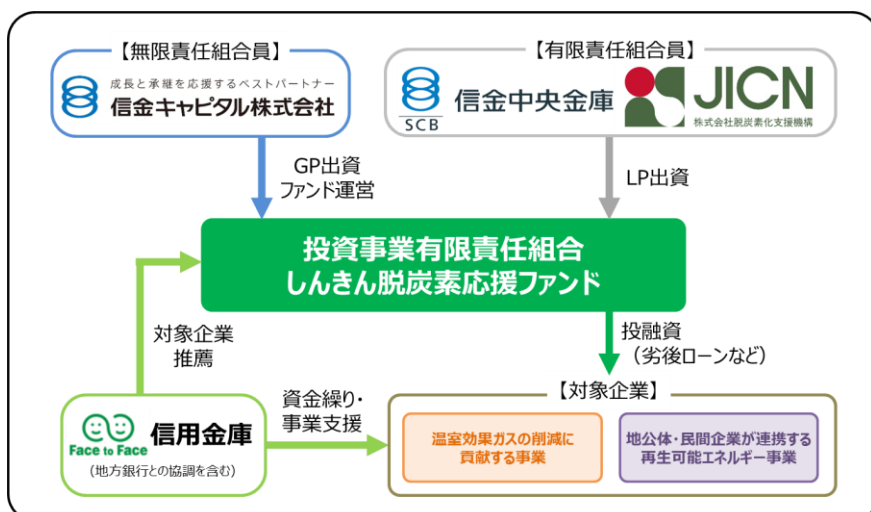
2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、地域の中小企業が脱炭素に踏み出すためには、融資にとどまらない、多様な資金支援が欠かせません。そのような状況の中、東北初の事例として庄内地域から脱炭素の取り組みを発信できることは、大きな意義を持つものと考えています。

鶴岡信用金庫は引き続き、“とことん”庄内の中小企業者に寄り添い、全力で経営支援に取り組んでまいります。

■ ファンドの概要

- 名 称 : 投資事業有限責任組合しんきん脱炭素応援ファンド
出資総額 : 20 億円
出 資 者 : 有限責任組合員（信金中央金庫、株式会社脱炭素化支援機構）
無限責任組合員（信金キャピタル株式会社）
設 立 日 : 2025 年 4 月 10 日
存続期限 : 2045 年 4 月 9 日
投資形態 : 普通株式、種類株式、社債、劣後ローン等

「しんきん脱炭素応援ファンド」は信金中央金庫・信金キャピタル株式会社と株式会社脱炭素化支援機構（JICN）が連携して設立した投資ファンドです。全国の信用金庫ネットワークを通じて、地域の脱炭素化に取り組む中小企業・スタートアップ等への資本性資金を提供します。



■ 投資先企業について

会 社 名 : 株式会社農園貞太郎 (ノウエンテイタロウ)

所 在 地 : 山形県酒田市

代表者名 : 代表取締役 遠藤 久道

業 種 : 農業、農作物販売・卸、農業関連商品の開発・企画・販売

概 要 : 生産面において同社が開発した「バイオ炭」の活用や、「中干し期間の延長」により、CO2 削減の取組を行っており、ファンドの趣旨と合致したものです。

■ 投資の概要

金 額 : 20,000,000 円

投資形態 : 資本性劣後ローン

償還期間 : 7 年間

返済方法 : 期日一括返済

■ 信金キャピタル株式会社の概要

事業者名 : 信金キャピタル株式会社 (信金中央金庫 100%子会社)

<https://www.shinkin-vc.co.jp/>

所 在 地 : 東京都中央区

代表者名 : 代表取締役 鈴木 俊輔

設立年月 : 2001 年 6 月

事業内容 : M&A 仲介アドバイザー業務、投資業務、投資事業組合の管理業務



信金キャピタル株式会社 鈴木社長 (左)、株式会社農園貞太郎 遠藤社長 (中央)、鶴岡信用金庫 佐藤理事長 (右)

<本件に関するお問い合わせ先>

鶴岡信用金庫 営業統括部 営業推進課

電話 : 0 2 3 5 - 2 2 - 2 6 8 0

